

各 位

一般社団法人日本ダクタイトイル鉄管協会
関東支部**平成29年度日本ダクタイトイル鉄管協会(関東支部)セミナーのご案内**

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は日本ダクタイトイル鉄管協会に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会関東支部では、毎年水道事業体の皆様方等を対象にセミナーを開催しており、好評いただいております。本年は下記の要領で実施しますので、何かと御多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日 平成29年9月20日(水) 午後1時20分～4時30分 別添資料-1
(受付は12時30分より)
2. 開催場所 群馬県青少年会館 1F プレイホール 別添資料-2
前橋市荒牧町2-12 TEL 027-234-1131
3. 講演テーマ及び講師
①特別講演Ⅰ 『これからの水道技術のありかたー水道システムをトータルとしてとらえることの重要性ー』
東京都市大学 工学部都市工学科
教授 長岡 裕氏
②特別講演Ⅱ 『現場における危機管理対応 ～頻発する管路事故、工事事故等の原因と再発防止～』
公益社団法人 日本水道協会 工務部技術課
技術専門監 田口 恒夫氏
4. NS形E種管の接合デモコーナー・展示コーナー(会場：1F プレイホール) 別添資料-2-2
当日はNS形E種管の接合デモコーナー及び各メーカー等の展示コーナーをご自由にご覧頂く事ができます。この機会に是非！
※NS形E種管の接合デモスケジュール
【第1回】12:30～13:00 【第2回】14:40～15:10
5. 参加費 無料(交通費は各自でご負担願います。)
※車でお越しの方々はなるべく乗り合わせでお願い申し上げます。
6. 参加申込 別添資料-1
参加希望者の所属、氏名をご記入の上、**8月25日(金)までに、ファックスにより、**
別紙参加申込書を送付下さい。 3-1、3-2
7. 連絡先
参加申込に関しては

(連絡先) 一般社団法人 日本ダクタイトイル鉄管協会 関東支部 穴倉
〒102-0074
東京都千代田区九段南4丁目8番9号
Tel 03-3264-6655 Fax 03-3264-5075

ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

(連絡先) 日本鑄鉄管株式会社 ダクタイトイル営業本部 鑄鉄管営業室 小湊・大谷
〒104-0045
東京都中央区築地2丁目12番10号
Tel 03-3546-7671 Fax 03-3546-7691

セミナースケジュール

| 時 間 | 内 容 | 担当または講師 |
|----------------------|--|---|
| 12:30～13:20 | 受 付 | |
| | <p style="text-align: center;">『第1回 NS形E種管の接合デモ及び 展示コーナーの紹介』</p> <p>◆12:30～13:00 【第1回】NS形E種 直管・異形管接合デモ</p> <p>◆12:30～13:15 展示コーナーをご覧ください</p> | |
| 13:20～13:25 | 開会挨拶 | 日本ダクタイル鉄管協会 関東支部長 木村 康則 |
| 13:25～14:35 (質疑含) | <p style="text-align: center;">《特別講演Ⅰ》</p> <p style="text-align: center;">これからの水道技術のありかた —水道システムをトータルとしてとらえることの重要性—</p> <p>【説明概要】 これからの水道技術のありかたについて、特に、管路技術、浄水技術など個別の技術の開発のみではなく、水道システムをトータルでとらえることの重要性に着目しながら、今後の技術開発の方向性について講演する。例えば、浄水処理に膜ろ過を導入することのメリットが、単にクリプトスポリジウム対策に限られず、省エネルギー型水道システムの構築にもつながることや、浄水システムの高度化と維持管理を含む管路システムの高度化の両方が達成されて供給する水道水の高度化が達成されることなどの事例の紹介を含めて講演する。</p> | 東京都市大学 工学部都市工学科 教授 長岡 裕 氏 |
| 14:35～15:15 | <p style="text-align: center;">『第2回 NS形E種管の接合デモ及び 展示コーナーの紹介及び休憩』</p> <p>◆14:40～15:10 【第2回】NS形E種 直管・異形管接合デモ</p> <p>◆14:35～15:15 展示コーナーをご覧ください</p> | |
| 15:20～16:30 (質疑含) | <p style="text-align: center;">《特別講演Ⅱ》</p> <p style="text-align: center;">現場における危機管理対応 ～頻発する管路事故、工事事故等の原因と再発防止～</p> <p>【説明概要】 日本水道協会では、この度、「実務に活かす 上水道の事故事例集—事故防止と技術の継承に向けて—2016」を9年ぶりに改訂し、発刊を予定しています。 講演者は、この改訂作業に従事することで、送・配水管路や附属施設の漏水事故や、水道工事現場において頻発する事故等の概要に接し、過去に、水道事業体に在職して同様の事故の対応に従事した経験等から、事故に至った原因、再発防止の方策等を分析してみました。 講演では、管路事故、工事事故から頻発あるいは二次的な事故が懸念される事例を数例挙げ、事故の概要、対応(行動)、原因の分析や再発防止策等についてお話しさせて戴きます。 今後の、危機管理や維持管理を進める上で、一助に成れば幸いです。</p> | 公益社団法人日本水道協会 工務部技術課 技術専門監 田口 恒夫 氏 |
| 16:30 | 閉 会 | |

会場のご案内

■ 会場名

群馬県青少年会館 1F プレイホール
前橋市荒牧町2-12
TEL 027-234-1131



■ アクセス

- 「前橋ばら園」(敷島公園内)より徒歩5分
- 関越自動車道 駒寄PA(スマートIC)から4km



■ バス利用

関越交通バス前橋駅北口発

- ・緑が丘町行き または 総合スポーツセンター行き
「老人センター入口」下車 徒歩3分
- ・小児医療センター行き、南橋団地域、渋川駅行き、渋川市内循環
「北前橋」下車 徒歩15分

■ タクシー利用

- ・前橋駅から15分、新前橋駅から15分

■ 駐車場

敷地内に無料駐車場がありますが、台数に限りがあります。
なるべく乗り合わせをお願い致します。
満車になった場合は、第二駐車場でもある「ばら園」の駐車場を使用して頂く事になります。
ご了承ください。

昨年の群馬県会場の様子

展示コーナー

昨年は、4つのブース（会員会社3社+鉄管協会）で群馬県内の事業者の取組や会員会社の製品等の展示紹介をしました。『製品を実際に見たり触ったりする機会に恵まれてよかった』と、嬉しいお言葉を沢山頂きました。今年は昨年大好評だった展示ブースに加え、NS形E種管の接合デモをご覧いただくなど、昨年以上に充実した内容を皆様にお届けいたします。冷やかし大歓迎です。パワーアップした日本ダクタイル鉄管協会の世界をお楽しみ下さい。

《NS形E種管接合デモタイムスケジュール》
【第1回】 12:30～13:00 【第2回】 14:40～15:10



セミナー

昨年群馬県会場は44名の方にご参加いただきました。質疑応答も活発におこなわれ、熱気に満ちたセミナーでした。



別添資料—3-1(群馬県会場)

一般社団法人
日本ダクトイル鉄管協会
宍倉 宛

FAX 03-3264-5075

平成29年度日本ダクトイル鉄管協会関東支部 セミナー申込書

- ◇開催日 9月20日(水)
- ◇開催場所 群馬県青少年会館 1F プレイホール
- ◇参加希望者の所属名、氏名を下記の表にご記入願います。
- ◇返信依頼期日;8月25日(金)

| 所属名 | 氏名 | | 水道経験年数 |
|-----|----|---------|----------------------------|
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |
| | | 事務系・技術系 | ～5年・6～10年 11年～20年・21年以上 |

◇貴事業体等の連絡先

・事業体等の名称

 ・参加申込代表者の氏名
 (問合せ窓口)

・E-mail

 ・電話番号

・FAX番号

別添資料—3-2(群馬県会場)

一般社団法人

日本ダクタイトイル鉄管協会 宍倉 宛

FAX 03-3264-5075

貴事業体名

◇当日の講演内容への要望、質問等。また、講演と無関係だけど講師の先生へ一度聞いてみたかった事など、この機会にどうぞお書き添えください。

東京都市大学 長岡先生

《これからの水道技術のありかた—水道システムをトータルとしてとらえることの重要性—》
への要望・質問等

公益社団法人 日本水道協会 田口様

《現場における危機管理対応 ～頻発する管路事故、工事事故等の原因と再発防止～》
への要望質問等

日本ダクタイトイル鉄管協会・接合デモコーナー、展示コーナー への要望質問等